



#妹背の滝 #大地の恵み #マイナスイオン

暑中お見舞い申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス流行の影響で、医療従事者の皆様におかれましては、大変な状況が続いておられることと思います。当院においても衛生材料や物資不足への対応、次々に出てくる感染対策情報の整理や検討を繰り返し、外部の方々からのご助言もいただきながら、診療を続けております。

第二波が心配される毎日が続いており、先生方に直接お会いして現在の状況をお伝えすることはできませんが、『地域医療連携室だより』などの媒体を通して情報を発信し、引き続き、地域における当院の役目を果たしていきたいと、職員一同考えております。

新型コロナワクチンが開発され、日常が戻り、2021年の『地域医療連携室だより』のあいさつには、「オリンピックが開催されることになり...」と、はじまりたいものです。

このような状況下ではございますが、私共で何かお役に立てることがありましたら、お申しつけください。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



理事長/院長 土谷治子

循環器内科 冠動脈カテーテル治療（PCI）後の抗血栓療法について

循環器内科 部長 為清 博道

平素より当院へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

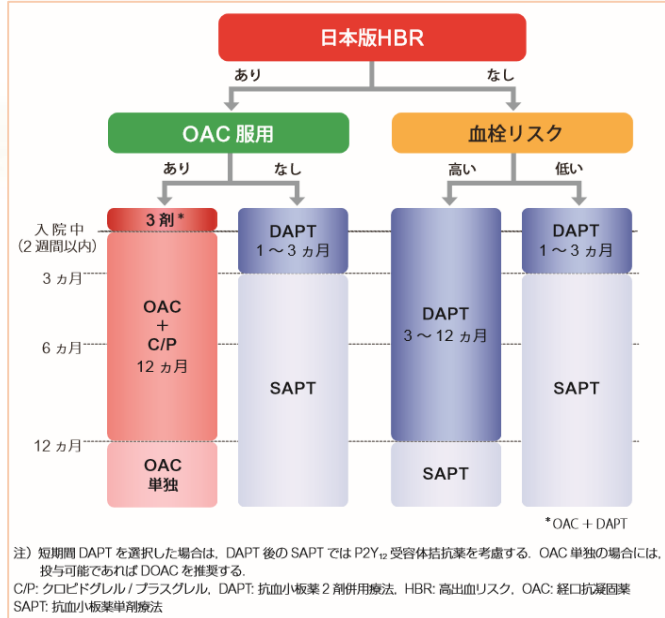
今回は、冠動脈カテーテル治療（PCI）後の抗血栓療法についての話題です。

以前は、薬剤溶出ステント留置後、6か月から1年間のアスピリンとチエノピリジン系の2剤の抗血小板剤（DAPT）が推奨されており、血栓リスクが高い方では、更に長期に2剤の抗血小板剤を継続していただく事も多くありました。

最近では2剤の抗血小板剤の長期投与が、出血性イベントのリスクを上げ、予後も悪くすることがわかってきたため、より短期間で抗血小板剤を1剤(SAPT)に減量することが推奨されています。また、抗凝固薬（OAC）を内服中の方は、PCI後1年以降は、抗血小板剤を中止し、抗凝固単独とすることが推奨されています。

1年以上前にPCIを施行し、2剤の抗血小板剤の内服を継続されている方や抗凝固剤と抗血小板剤の両方を内服されており、しばらく当院へ受診されていない方がいらっしゃいましたら、一度ご紹介いただけますと幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



2020年日本循環器学会ガイドラインより抜粋

【循環器内科 外来担当】

	区分	月	火	水	木	金
午前	一般 新患	為清	渡	沖本or三宅	沖本	山根
	一般 再診	山根/小栗	為清	林 (紹介を含む)	渡	沖本/岡本
	不整脈 新患		尾木	藤原	尾木	村岡
	不整脈 再診		村岡/尾木	藤原	村岡	
	特殊外来				尾木(ペースメーカー)	
午後	紹介	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	特殊外来		為清(禁煙)			沖本(TAVI)

緊急症例は、循環器内科ホットラインへご連絡ください。☎ 080-1908-6660 (直通)

※24時間いつでも対応可能

認定看護師による
ミニコーナー

心不全患者さんの夏の水分管理について

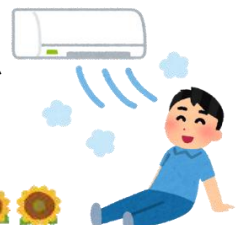
慢性心不全看護認定看護師 戸部 和美

天候に影響されて気分がスッキリしない日が続きますね。夏にかけて心不全患者さんの水分管理はより注意が必要になります。普段、水分管理で制限がある方もこの時期は少し水分量を増やすなど調整が必要です。利尿剤を内服されていると、汗をかくことで脱水症を起こしてしまう可能性があります。

また、高齢の患者さんにおいては、体温調節機能の低下や口渇を感じにくくなるなどの年齢の特徴も加わり、熱中症になる危険性も高くなってしまいます。

1日の水分量を決め、こまめに水分補給をしましょう。おうちで過ごす際は、エアコンや扇風機などを利用し、室温を28℃*位に保って、この時期を少しでも元気に過ごしましょう。

(*室温28℃は、エアコンの設定温度ではありません。)



心臓血管外科より 近況のご報告

心臓血管外科 部長 古川 智邦

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍で、先生方におかれましても様々な制限下での診療のために大変ご苦労されておられることと思います。当院・当科においても、発熱患者さんへの対応、治療に必要な医療物資の確保、手術優先順位のやりくり（急ぐ手術と不要不急の手術との日程調整）など、いつも以上に気を配って診療させていただいております。

当科の近況として、2020年1月～6月の手術件数と2019年の手術成績(全国データとの比較)をご報告申し上げます。

◆ 心・大血管	
総手術患者数：192名（そのうち緊急：38名，小切開心臓手術：5名，透析患者さん：28名）	
弁膜症 62例 (複数置換例あり)	大動脈弁 52例（TAVI：15例，形成術：2例）
	僧帽弁 16例（形成術：5例）
	三尖弁 8例
冠動脈 21例	
先天性 27例	
大動脈 47例	胸部 30例（ステントグラフト：7例 急性大動脈解離：13例）
	腹部 17例（ステントグラフト：12例）
◆ 末梢血管	
末梢動脈 24例	EVT(末梢血管カテーテル治療)：117例

コロナ禍においても、おかげさまでこれまで通りの手術件数を保っております。

手術成績：2019年（手術死亡率（%）の全国成績との比較）		
	土谷総合病院(OE比)	全国平均：Japan score
冠動脈	0(0.00)	4.84
弁膜症	2.86(0.21)	13.89
胸部大動脈	3.95(0.40)	9.85

腎不全患者さんの手術が多く（特に冠動脈・弁膜症）、必然的に重症患者さんの手術が多い為、Japan scoreは高値にもかかわらず、予想された半分以下の死亡率でした。

今後もこの成績を維持し、さらに良い成績となるように、心臓チーム一丸で切磋琢磨してまいりたいと考えています。4月からスタッフが増えて、緊急手術などへの対応もこれまで以上に充実させております。心臓血管手術のことなどで、お困りの患者様がおられましたら、いつでもご相談・ご紹介ください。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

【心臓血管外科スタッフ】

氏名	役職	専門分野	外来担当日
望月 高明	顧問	心臓血管外科領域全般	月・金 ※午前のみ / 水 ※午後のみ
山田 和紀	主任部長	心臓血管外科領域全般(特に小児)	月・金 ※午後のみ
古川 智邦	部長	心臓血管外科領域全般(特に成人心臓・胸部大動脈)	水 ※午前のみ / 木 ※午前午後
望月 慎吾	医長	心臓血管外科領域全般（特に腹部大動脈・末梢血管）	月・火 ※午前のみ
平岡 俊文	医長	心臓血管外科領域全般	
大窪 修平	医師	心臓血管外科領域全般	
呉 晟名	医師	心臓血管外科領域全般	

◆緊急症例は、心臓血管外科医師までご連絡ください。☎ 082-243-9191（代表） ※24時間常駐しております。

地域医療連携室よりお知らせ

◆お盆期間中の外来診療について

お盆期間中の外来診療は、以下の予定です。

8/8	9	10	11	12	13	14	15	16
土	日	月	火	水	木	金	土	日
休診	休診	休診	通常診療	通常診療	通常診療	通常診療	休診	休診



◆各教室のご案内 (注意!! 県内の感染状況により、中止となることがあります)

各教室とも、新型コロナウイルス感染症対策のため予約制とし人数制限(10名まで)を設けさせていただきますのでご了承ください。

ご参加の際には、必ずマスクをご着用いただきますようご協力をお願いいたします。

ご予約・お問い合わせ：☎ 082-243-9191 までご連絡ください。

場所：8階会議室
参加費：無料

教室名/時間	月日	内容	担当	お問い合わせ
慢性腎臓病の 食事教室 ①14:15~15:00 ②15:05~15:50	8/5	「たん 中止 り方	管理栄養士/看護師	3階南病棟 管理看護師長 (渡部)
	9/2	水 「献立」の立て方	管理栄養士/看護師	
	10/7	準備中		
慢性腎臓病教室 10:30~11:30	8/18	血圧 中止 臓病	医師/薬剤師/看護師	北外来 もしくは お薬窓口
	9/15	火 リハビリと慢性腎臓病	医師/理学療法士/看護師	
	10/20	透析・移植と慢性腎臓病		
心臓病教室 14:30~15:30	8/3	血圧 中止 ついて	看護師	心臓血管 センター
	9/7	月 上手に減塩・減塩のコツ	管理栄養士	
	10/5	運動療法について	理学療法士	
糖尿病教室 14:00~15:00	8/28	糖尿 中止 礎知識	医師	北外来 もしくは お薬窓口
	9/11	金 糖尿病の飲み薬の基礎知識	薬剤師	
	9/25	糖尿病の合併症	医師	
肝臓病教室		準備中		北外来